

大崎町に新しい雇用の場が生まれます！

本商会株式会社 地協定調印



▲松本社長（中央）と固く協定が結ばれました

7月1日（水）、旧大崎第一中学校跡地にプラスチック関連製品（農業用ポリフィルムやペットボトルキャップを原料とする再生ペレット）の製造を行う工場の新設に際して、松本商会株式会社との立地協定調印式が役場応接室にて行われました。

松本商会株式会社は、再生ペレットの製造や障がい者就労支援施設と連携したペットボトルリサイクル事業などを行っている企業であり、今回の工場新設は地域の雇用創出や障がい者の自立支援に大きく貢献することが期待されます。

おいしいハウスみかんはいかが？

7月1日（水）、中水流^{ひろし}廣二さん（下谷迫集落）のみかん園において、『平成27年産ハウスみかんハサミ入れ式』が行われました。

4月から5月は天候不順の日が多かったため、例年以上に果実の品質管理を徹底し、糖度11度という甘くおいしいみかんができました。

町内のハウスみかん生産者は9名で、約80tの収穫を見込んでおり、中水流さんのみかん園では約7tの収穫が見込まれています。



▲笑顔で収穫する中水流夫妻

子どもたちに夢と希望を贈ります～図書を寄贈～



▲たくさん本が寄贈されました

7月14日（火）、大崎ものづくりネットワーク振興会の吉留一幸会長が町立図書館に100冊の本を寄贈してくださいました。次代を担う子どもたちに、ものづくりへの興味や楽しみを持ってもらえるようにと、工作・食・リサイクルに関する本が中心となっており、夏休みの自由研究などにも活用できます。吉留会長は、「この文庫が多くの子どもたちに利用されることを願います。そして、ものづくりに興味を持ってほしいです。」と話されました。

大崎ものづくりネットワーク振興会は、地域経済と地域文化の発展による住民福祉の向上に寄与することを目的に設立され、現在18社が会員として活動しています。